

卒業認定に関する方針

1) ディプロマポリシー「卒業認定・学位授与の方針」

本校の教育理念である「本物志向の教育」、「国際教育・教育の国際化」、「師弟同行を踏まえた教育活動」、「学校文化」に基づいて設定された教育課程を履修して所定の単位を修得した上で、次の資質・能力を身につけ総合的に活用できる者に卒業を認定するとともに、専門士の称号を与える。

1. 地域社会、国際社会の動向に目を向け、より良い社会の実現に向けて主体的かつ積極的に行動し、貢献することができる。
2. フラワー・ブライダル・ビューティの各分野における専門性の基礎となる幅広い教養を深め、専門的な知識・技術・職業理解を身につけている。
3. 他者を尊重し、多様な価値観を受け止め、様々な人々と円滑にコミュニケーションを図ることができる。
4. 自らを律し、課題を発見し、他者と協働して課題解決のために行動できるとともに、向上心を持って学び続けることができる。
5. 身につけた教養や専門性をもって他者に寄与できることの幸福やその重要性を深く理解することができる豊かな人間性を有している。

2) 「卒業認定に関する方針の公表」

授業担当教員には、新年度授業前に開催する「教職員全体会」において、学則の説明を通して「卒業の認定に関する方針」の具体的な内容を公表している。また、学生及びその保護者については、入学後のオリエンテーションの場で配布される「ハンドブック（学生便覧）」やその後のホームルーム活動の場を通して、一人ひとりに規程の周知が図られるよう取り組んでいる。

本校ホームページへも公表している。

3) 「卒業認定の適切な実施状況」

卒業認定委員会は、校長、各学科長、事務課長、学事課長、ホームルーム担任によって構成され、委員会開催時での認定資料に基づき適切に認定している。